



萩野 幸弘 議員

一問一答方式

新市長として目指す

市政のあり方とは

市長 これまでの議決を尊重しつつ、新たな考えを加えることは必要

問 本市の財政が厳しいと判断される具体的な根拠は。

答(市長) 財政調整基金は、平成28年度20億2800万円だったものが、令和2年度には14億9400万円に減少し、令和7年度には約8億円に減少する試算もある。適正額は10億円程度という見方もあるが、決して楽観視は出

問 公共施設の現状について、活用方法や統合、民間売却などの再検証が必要では。

答(市長) 公共施設には道路なども含まれるが、市内に516施設あり、建物のある施設は388施設である。うち延べ面積50㎡未満の施設や、単独の倉庫等を除く293施設を計画的に管理しているが、維持管理費も4年前は年間25億円だったものが、現在は35億円に増えている。これも財政がひっ迫する原因のひとつであり、ご指摘のとおり整理を進めるべきと考えている。

来ない。

問 5つのビジョンと遠野市総合計画とのタイアップは。

新市長の5つのビジョンを問う

市長 遠野市総合計画の

5つの大綱につながっている

問 5つのビジョンと遠野市総合計画とのタイアップは。

答(市長) 議会等で可決されている総合計画は尊重し、その上で、新たな部分、修正する部分を考えていく。

問 担当部署の垣根を越えて、この農村RMOによる地域交通システム構築などを検討し、新年度に取り組むかどうか。

答(市長) 状況を反映させ、この事業が必要であれば考えることである。

問 国では、農山村集落の機能を補完し、地域コミュニティを維持するため、農地等の保全・活用、農林業振興、買

答(市長) 私も様々な現状を見てきた。その中で犬を使った「モンキードッグ」という取り組みで、

問 シカなどの害獣駆除については、所信表明で述べていないが問題認識をしないと言っている事ではないか。

答(市長) シカなどの害獣駆除については、所信表明で述べていないが問題認識をしないと言っている事ではないか。

問 シカなどの害獣駆除については、所信表明で述べていないが問題認識をしないと言っている事ではないか。

問 シカなどの害獣駆除については、所信表明で述べていないが問題認識をしないと言っている事ではないか。

答(市長) シカなどの害獣駆除については、所信表明で述べていないが問題認識をしないと言っている事ではないか。

各種産業の人手不足対策と既存企業支援への転換を

市長 外国人も視野に入れた労働力確保対策は検討に値する



市内全域に整備が進む光ケーブル

問 どの産業も人手不足が悩みであるが、特に既存の中小企業は深刻であり、早急な対策が望まれる中、市長は新たに半導体分野の誘致を表明しているが、具体的な可能性の有無は。

答(市長) これは、外から新たな企業を誘致するといえるのではなく、市内既存企業に半導体関連分

野を加えてほしいという趣旨である。

問 ケーブルテレビの光ネットワークを活用した高齢者等の見守りシステムなど、技術的に可能か検討する余地は。

答(市長) せっかく整備するものは有効に使う。将来に向け検討する。

公設の産婦人科・小児科クリニックを設けるべき

市長 重点項目として考えていかなければならない

ばいけない。改めて、しっかりと形で議論したいと思う。

※農村RMO Region Management Organizationの頭文字

問 安心安全な周産期医療の充実に向け、公設の産婦人科・小児科クリニックを開設し、近隣の沿岸市・町と連携し、子育ての医療拠点を構築する気持ちはないか。

答(市長) 遠野市は東日本大震災で後方支援機能を果たし、防災拠点として、将来に向けてアピールしなければいけない。病院も危機管理という意味では、そういう立地にあるべきだ。



菊池 巳喜男 議員

(遠野令和会)

一問一答方式

その他の質問

- 遠野市の財政計画と見直しについて



花巻市高松地区で運行されている高齢者送迎車両

